



## 物価高騰から暮らしを守る消費税減税を

### 憲法は、生活費には課税しないが大原則

高市内閣が強行した26年度予算は、物価高騰と暮らしの悪化に背を向ける一方、軍事費を9兆円と突出させ、大企業支援のバラマキ予算と米軍トランプ政権の要求に応えた84兆円も、の対米投資を拡大するといふ大軍拡・大企業優先、対米屈辱の予算であり、到底認められるわけにはいきません。物価高に一番効果があり、国民が強く望むのは消費税の負担引き下げです。5%への減税とインボイスの廃止こそ行うべきです。高額医療費の月額上限の引き上げも、命と健康を脅かすものです。

## 高市内閣・大軍拡・大企業優先・対米屈服

高市内閣が強行した26年度予算は、物価高騰と暮らしの悪化に背を向ける一方、軍事費を9兆円と突出させ、大企業支援のバラマキ予算と米軍トランプ政権の要求に...

## 怒りの行動各地で

導入37年  
消費税の導入から37年となった4月1日、怒りの宣伝行動が全国で行われました。



東京では、新宿の駅前でシール投票や署名行動が行われました。この宣伝行動では、インボイス制度を考える会、フリーランスの会発起人の小泉なつみさんが「国は消費税で商売人を死に追いやった結果、文化や産業が危機にひんしている」と訴えました。

## みんなの声で戦争を止めよう

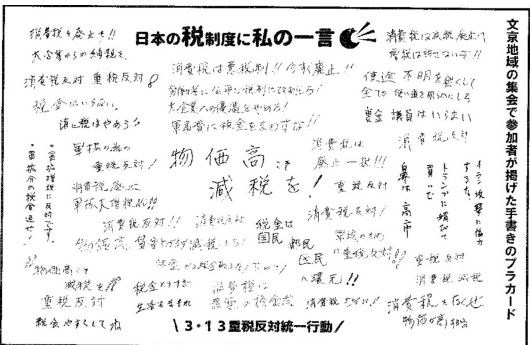
### 消費税をなくす大田・六郷の会

3月15日、11時から雑色駅宣伝を20名の参加で行いました。署名12名、チラシ100枚を配布。アメリカとイスラエルがはじめたイラン攻撃、日本にある米軍基地の横須賀、厚賀、厚木、そして佐世保から出撃している「消費税をなくすこと、戦争を止め、憲法を止めないために、みんなの声を上げよう。戦争を止めるため、声を上げよう。」



## 3・13重税反対全国統一行動

日本最大の税運動である「3・13重税反対統一行動」が全国約50か所で行われました。写真は上から立川市・世田谷地域・文京の手書きプラカード。



## 食料品ゼロではなく、一律5%減税に

2年限りの食料品ゼロ%が検討される「社会保障国民会議」は、高市政権が特定の政党だけを集めて設置したもの。食料品の消費税率を8%からゼロにしても価格が下がるわけではありません。消費税は価格の一部であり、物の価格を決めるのは企業の判断です。容器や運送費など経費にかかる消費税は10%そのままです。飲食店は売り上げに10%かかる一方、テイクアウトや宅配などは現在の8%からゼロとなりその差は大きくなります。しかも飲食店は、食材などの仕入れにかかる消費税率がゼロ

納税額が増えます。「食材の仕入れにかかる消費税が減ったとしても飲食店には1円の得にもならない。しかも『食料品ゼロだから値下げできるのでは』との客の期待に応えたら身銭を切らざるを得ず、廃業になるのでは」と日本共産党の小池議員が追及すると、片山さつき財務相は業界から「課題をいただいた」と認めました。消費税率を一律5%に減税すればこの問題は解決します。そもそも最悪の不公平税制である消費税は、廃止すべきです。

# 消費税をなくすことは戦争を止める力に

高市首相は、今後1年で憲法改正（改悪）に道筋をつけたといいはじめました。消費税をなくす会のスローガンの一つに「消費税 憲法変えれば戦争税」があります。いままきになくす会の奮闘が大事なときです。

消費税をなくす全国の会 長は「子どもからも徴収すと東京の会は、東京・巣鴨の消費税は、憲法違反その駅前で署名・宣伝に取り組みました。参加者は「暮らしをよくするために消費税減税を求めていこう」と呼びかけ、シール投票を行いました。

全国の会の上敷領千枝子事務局長は「世界では、富裕層に対する課税が進んでいる。日本の国会でも減税を公約した政党が多く、政府与党は『国民会議』で議論せずに、すぐにも国会に諮るべきだ」と強調しました。

東京の会の林幸二事務局



## 「社会保障国民会議」は 反対政党を排除

高市政権は、食料品の消費税率ゼロや給付付き税額控除の制度設計を超党派で議論するとして、「社会保障国民会議」を2月26日に立ち上げました。ただし日本共産党などの消費税反対の政党は排除、当初参加した野党はチームみらいだけでしたが、3月に入り、国民民主、中投書参加した野党はチームみらいだけでしたが、3月に入り、国民民主、公明の各党が参加を決定。消費税を温存する政党だけで政策をする合わせる舞台となっています。

代表取締役社長 宿利 秀海  
〒135-0053 江東区辰巳2-18-21  
新年号に誤りがあり、お詫びして再掲します。

（株）きかんし  
代表取締役社長 宿利 秀海  
〒135-0053 江東区辰巳2-18-21  
新年号に誤りがあり、お詫びして再掲します。

## リレー随想

戦争をなんとか乗り越えて来た私は、なんとか貧しいながらも安心して暮らしてきました。

ところが子供達世代は生まれた時から消費税があり、戦争があり、異常気象があり、戦争があちこちであり、米や石油や家が手に入りずらくなり大変なことになっています。

政府によってクルクル何度もかわる消費税に、計算の弱い私はいちいち値段の%をかけ、レジへ、買い物を楽しなくなり疲れます。この間老眼のため、100円玉と500円玉を見違い、不足分を取りに家へ帰る始末です。だつて行くたびに同じ品の値段が上がって

いるのですから困ります。

私の近くに2つのスーパーがあります。10%になってから開店前から自転車や人が並び、手にはお得情報のチラシを握りしめた人です。

## 安心して買い物を楽しめる社会に

消費税をなくす東京の会常任世話人 江東の会事務局長

藤谷秀子

の長い列。私も特売品や2つでいくらという物を買ひ、色々な料理や、猫の額ほどのお庭に以前は美しい花を育てていらしたのが、いつの間にかプランターやよく耕さないとやりにくい野菜が実っていました。又、あちこちのバザーや子ども食堂も満員です。学生さん

## 桜満開の石神井川河畔で宣伝署名行動

### 板橋の会・怒りの総行動

消費税をなくす板橋の会と板橋各界連絡会は、3月29日、中根橋に集合、桜満開の石神井河



石神井川河畔に集合、サー出発

畔と中板橋商店街の2班に分かれて練り歩き、消費税5%額減税を実現させようと訴え、署名行動を行い、中板橋駅前合流し歩行者に呼びかけました。

「高市政権は消費税減税問題を経団連などが加わる『国民会議』で議論し始めました。」「ところがこの方式では国民の暮らしを支える減税論議ができるかどうか疑問、国会で論議せよと要求しましょう。」

高市首相は高所得者に課税強化すると「日本から逃げ出す」と言いましたが、米国は日本の税率の1.8倍です。「ろくな調査もしない言い訳は許せません」とバクロピラにかきました。

行動には29名が参加し、ピラ59枚、署名59名集めました。（今井世話人通信）

やサラリーマンは大変だと思いませんか。

何しろ怪我や病気をしたら、大変と健康には留意しています。そんな中で地震や津波の対応もしておかなくてはと備蓄に励むこの頃です。

何しろ国も都も自己責任と、いまだに冷たい対応ですから、狭い家に水・食料・トイレトペーパー等でいっぱいいます。

先の総選挙で初めて全政党が消費税のこを政策に掲げました。昨年より2度にわたる物価高騰に自民党までも、でも短期で食料品だけという不十分な政策です。

生活するのに心配の無く手に入るようにするのが政治の務めであると思いません。全ての人が健全な

暮らしができるように最低限の保障を邪魔するのが消費税なので少ないほど良いと考えています。37年前迄はなかったのですから。元に戻すべきと。

今全世界が一部の人の欲望で大きな臭くなっています。他国の支配をしようとする危険な考え、自国さえ良ければという武力による圧迫は勝つたとしても負の遺産として残るものです。環境破壊と不幸を残します。軍事にいくらお金をつぎこんでも一部の企業が潤うだけで軍拡競争になり危険になるだけです。

「消費税・憲法変えれば戦争税」とはよくいったもの。この一番手どり早く徴収できる税はこの国でも戦争とセットで出て来ていま

ですから、この税を残しておくことは「いつでも戦争しますよ」と言っているようなもの。9条を持つ日本にはそぐわない税です。一刻も早くなくしてほしいです。

何しろ収入の少ない者ほど負担が大きいですから。私は『弱い者いじめ税』と読んでいます。この税率が増えるほど私の消費は小さくなって行くからです。今、若者が「平和と暮らしを守れ」思い思いのプラカードで国会へ、街へ！練り出していることに希望を感じています。

私も、早く安心して買い物を

楽しみたいです。

CHIHIRO CALENDAR  
いわさきちひろカレンダー  
世界中の子ども みんなに 平和とあわせを

このいわさきちひろのねがいをこめて、いわさきちひろカレンダーは、手から手へ、心から心へ、日本中にひろがっています。

いわさきちひろ作品普及会



対話で署名が進む